

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について関係府省回答資料

総務省 2

財務省 3

文部科学省 4

厚生労働省 5

農林水産省 6

経済産業省 7

国土交通省 8

総務省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答														
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>統計センターにおいて匿名データ及びオーダーメイド集計の提供を受けた者に対するアンケートを実施しており、ニーズを把握している。</p> <p>アンケートでは、以下のような結果となっている。</p> <p>「匿名データに追加して欲しい調査」</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>家計調査</td> <td style="text-align: right;">6</td> </tr> <tr> <td>労働力調査</td> <td style="text-align: right;">6</td> </tr> <tr> <td>人口動態調査</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> <tr> <td>国民生活基礎調査</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> <tr> <td>賃金構造基本統計調査</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>家計消費状況調査</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> </table> <p>「オーダーメイド集計に追加して欲しい調査」</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>人口動態調査</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> </table>	家計調査	6	労働力調査	6	人口動態調査	4	国民生活基礎調査	4	賃金構造基本統計調査	1	家計消費状況調査	1	人口動態調査	1
家計調査	6														
労働力調査	6														
人口動態調査	4														
国民生活基礎調査	4														
賃金構造基本統計調査	1														
家計消費状況調査	1														
人口動態調査	1														
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>平成 21 年 4 月より、匿名データは、全国消費実態調査、就業構造基本調査、社会生活基本調査、住宅・土地統計調査の 4 調査、オーダーメイド集計は、国勢調査についてサービスを提供しているところ。</p> <p>今後、匿名データについては、「統計ニーズに係るアンケート」においてニーズの高い労働力調査及び家計調査について、匿名データの作成に係る研究を実施し、来年度から提供を開始する予定。</p> <p>オーダーメイド集計については、国勢調査以外の世帯調査について、今年度後半にサービスの提供を開始する予定。</p>														

財務省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>「法人企業統計」については平成 22 年度からオーダーメイド集計に対応することとしているが、その開始に際しては、学識経験者なども交え、企業情報の秘匿手法などにつき、学術的・技術的見地から検討を行った。</p> <p>ニーズの把握については平成 22 年 6 月に開催した「法人企業景気予測調査」及び「法人企業統計調査」に関する意見交換会の機を捉え、オーダーメイド集計等に関する意見交換を実施した。その中で、受付期間の拡大や手続の簡素化等の意見・要望が寄せられた。寄せられた意見・要望については今後、学識経験者などとその対応の可否を検討していくこととしたい。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>匿名データについては、匿名化後の「法人企業統計」調査票と、開示されている財務諸表など他の情報を照合することにより、法人が特定される可能性が高いなどの問題があるため提供しない。</p>

文部科学省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>総務省が実施している「統計ニーズに係るアンケート」以外には、特段、二次的利用に係るニーズの把握はしていない。</p> <p>なお、オーダーメイド集計については、平成21年度（平成22年1月）から、統計センターに委託して「学校基本調査」のオーダーメイド集計を開始したところであり、今後、統計センターとも連携しながら、集計範囲等に対するニーズを把握していくことにしている。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>文部科学省における、新統計法に基づく二次的利用への対応については、文部科学省内に、有識者からなる「新しい時代に対応した統計調査の推進に関する検討会」を平成21年2月に設置し、検討を進めてきたところ。</p> <p>この検討会での議論を踏まえ、平成22年1月に、平成20年度の「学校基本調査」における大学（大学院含む。）短期大学の「学校調査」及び「卒業後の状況調査」並びに小学校、中学校の「学校調査」のオーダーメイド集計を統計センターに委託したところ。</p> <p>今後、「学校基本調査」の対象年度の拡大を進める予定。</p>

厚生労働省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>「統計ニーズに係るアンケート」以外の方法におけるニーズ把握は行っておりません。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>【オーダーメイド集計】 平成 21 年度は、「平成 18 年賃金構造基本統計調査」を独立行政法人統計センターへの全部事務委託により、サービスを開始しました。 また、厚生労働省においては、「統計ニーズに係るアンケート」での要望を踏まえ、「人口動態調査」及び「毎月勤労統計調査（特別調査）」の 2 調査を、本年度サービス開始に向け、現在準備中です。</p> <p>【匿名データの作成】 平成 21 年度から「平成 16 年国民生活基礎調査」について検討を開始したところであり、確実な秘匿性を有し、かつ十分な有用性のある匿名データの作成・提供に向けた検討を継続中です。 検討に際しては、外部有識者からの意見を踏まえて行っているところです。</p>

農林水産省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>調査票情報の二次的利用については、平成 21 年度からオーダーメイド集計の取組を開始したところであり、本省はもとより地方農政局においても受付窓口を設置しているところ。</p> <p>これまで、大学の先生及び学生から、調査票情報の提供の可否について個別に数件の照会があったところ。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>「統計ニーズに係るアンケート」に寄せられた二次的利用の要望や21年度からオーダーメイド集計の取組を開始した農林業センサス及び漁業センサスの実施状況を見ながら、必要に応じ、検討することとした。</p> <p>匿名データの提供については、年度内に手法に関する内部検討を行う予定。</p>

経済産業省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>都道府県統計連絡協議会等を通じて当省所管の統計全般に渡る地方自治体からのニーズ把握を行うとともに、ホームページ等を通じた一般的なニーズ把握も行っている。</p> <p>また、以下のとおり調査研究においても、二次的利用のニーズ把握を行っている。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>オーダーメイド集計について 平成21年度に調査研究を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等の有識者に対してヒアリングやアンケート(郵送)等によるニーズ調査を行い、利用したい集計対象項目などを把握するとともに、 ・上記ニーズを踏まえ、集計に必要な作業量及び秘匿処理の必要性(集計結果の有用性)等に配慮しつつ、主要な基幹統計のうちオーダーメイド集計の対象としうる具体的な範囲について検証を行った。 <p>その結果を踏まえ、現在、オーダーメイド集計に係る規程の制定等を進めているところであり、22年度内には、オーダーメイド集計を希望する者からの委託申出の受付を開始する予定。</p> <p>匿名データについて 平成20、21年度に調査研究を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当省所管の基幹統計に係る匿名データに対するニーズ調査を行うとともに、 ・有識者からなる研究会を開催して匿名化手法等について検討を行い、主要な基幹統計について、それらの手法を用いて試行的に匿名データを作成した。 <p>22年度は、試行的に作成した匿名データを用いて、匿名性・有用性の確保などの観点から、カテゴリー化による匿名化処理の高度化などの技術的な検証を行うなど、匿名データの提供のあり方について引き続き検討を行うこととしている。</p>

国土交通省回答

(1) 二次的利用の開始に向けた検討状況について

確認すべきとされた事項	回答
<p>上記「統計ニーズに係るアンケート」以外でニーズを把握されている場合は、どのような方法で行われているか。また、どのようなニーズが寄せられているかをご教示いただきたい。</p>	<p>所管統計についての問い合わせがあった際に一般的な統計ニーズの把握も行っている。</p> <p>また、宿泊旅行統計調査においては、とりわけ観光振興策を企画立案するための統計を作成する目的で、地方公共団体から二次利用の申出が多く寄せられている。</p>
<p>各府省における、二次的利用の開始に向けたこれまでの検討状況及び今後の具体的方針についてご教示いただきたい。また、ニーズを踏まえた検討の配慮はなされているか。</p>	<p>二次的利用については、「建築着工統計」について、平成 22 年 5 月から統計センターへの業務委託により開始したところであり、その他の統計についても二次的利用の開始に向けて引き続き検討を行っている。</p> <p>検討状況については、特にオーダーメイド集計の開始に向けて、限られたリソースのなかでの対応のあり方など、課題を把握・整理しながら、省内の仕組みづくりについて現在検討を行っているところである。</p>